公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 70 号　発行:令和 5 年 2 月 28 日

令和 4 年度第 7 回（R5.2.21）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 7 回の理事会は、理事 11 名中 9 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。

第 7 回の議事は、報告 5 件（事業実績/業務報告/定例監査結果報告書/派遣事業及び受託事業の各種統計/正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表）、議案 3 件（正会員の承認について/令和 4 年度第 1 回補正予算(案)、役員立候補管理委員会委員の選任)、協議 2 件（今後の事業実施について(新型コロナ感染拡大を踏まえて、B 級野菜市当番表(案)及び令和 4 年度会員別実績）でした。

事業実績について

12 月の受注実績(請負･委任､派遣の合計額)は、3,793 万 3 千円、1 月の受注実績(同)は、2,580 万 6 千円でした。前年度は 12 月が 3,639 万 4 千円、1 月が 2,451 万円で、前年度比は 12 月が 104.2%、1 月が 105.3%となりました。このうち派遣事業の実績は､12 月が 1,777 万 3 千円、1 月が 1,372 万 4 千円でした。前年度は 12 月が 1,676 万 2 千円、1 月が 1,234 万 8 千円で、前年度比は 12 月が 106%、1 月が 111.1%となりました。請負・委任の職群別の 4～1 月実績では、除草が 8,138 万 9 千円で前年度比 102.9%、剪定が 6,704 万 2 千円で前年度比 104.8%でした。また､会員数は、1 月末現在で、974 名(男 604 名、女 370 名)となり、今年度に入って、±0（男 12 名減、女 12 名増）となっています。男性が減少し、女性が増加しました。

業務報告について

12 月 20 日から 2 月 20 日までのセンターの業務及び 12、1 月の勤務実績(理事長は 12 月が 19 日､1 月が 18 日、常務理事は 12 月、1 月共に 17 日)の報告をしました。

定例監査結果報告書について

12 月 16 日に実施された会計監査及び業務監査それぞれの検分状況について報告がありました。会計監査においては、長期未収金について文書による督促だけでなく、直接面談することも必要との指摘､また業務監査では、大社地域専門員の慣例的な時間外命令に対しフレックスタイム等の検討について指摘がありました。

派遣事業及び受託事業の各種統計について

中国 5 県派遣実績(4 月～12 月)では、広島市センターに次いで第 2 位であること、令和 4 年度の派遣先事業所(4 月～1 月実績)では、ラピタ、島根富士通、アシスト(イオンの買物カート)が上位 3 事業所となっていること､その他、県内各センターの事業全体の会員一人当りの契約金額(4～1 月分)が、出雲市センターは 429,978 円で県内の 9 センター(国庫補助団体)の内､第 1 位となっていることなどについて報告しました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

当センターの資金については、1 月末現在で収入が支出を 782 万 8 千円上回っていることと、預金残高が、普通預金が 4,067 万 9 千円、定期預金が 1,902 万円となっていることを報告しました。定期預金は、将来的に財政赤字が生じた際の補填のための財政運営資金積立資産です。普通預金と定期預金を合わせて資産合計 5,969 万 9 千円となっていることを報告しました。

正会員の承認について

1 月 20 日から 2 月 20 日までに受け付けた 2 名(男性､女性 1 名ずつ)の入会が承認されました。

第 1 回補正予算書(案)について

補正額 313 万 2 千円が承認されました。

役員立候補管理委員会委員の選任について

1 名欠員となっていましたが、平田の松本順治氏の選任が承認されました。

今後の事業実施、B 級野菜市当番表について

今後予定している事業と B 級野菜市当番について協議しました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

今後の理事会の予定：3 月 13 日(月)、4 月 18 日(火)（13:30-16:30 センター会議室）